

土砂災害防止月間の取り組み 【6月1日～6月30日】

毎年各地で土石流・地すべり・がけ崩れ等の土砂災害が多発し人命・財産に甚大な被害を及ぼしています。

そこで、国民の方々に土砂災害の防止及び被害の軽減に関し理解を深めていただくため、国土交通省と各都道府県では6月を「土砂災害防止月間」と定め、全国で各種活動を実施しています。

みんなで防ごう土砂災害



☆長野原出張所の取り組み

長野原出張所では、管内の小学4年生を対象にした、砂防施設見学会を実施し、長野原町と嬭恋村の各4校、計122名の生徒に参加していただきました。



砂防施設見学(田代第二床固工) 田代小

当日は、コンクリート作成体験や百年石製作環境体験等の体験学習を交えながら、砂防施設の役割や河川的环境保護について、一日楽しく学習することができました。



(干俣小)
↑
(西小)← コンクリート作成体験



(北軽井沢小)
↑
百年石製作体験
↓
(干俣小)



土砂災害防止月間6/1→30 かけ崩れ防災週間6/1→7 国土交通省 都道府県
みんなで防ごう土砂災害
砂防施設見学(上原上流第二床固工) 中央・第一小



↑ 模型実験



↑ お昼ご飯



ながの はらしゅちやうじょ おこな こうじ しやうかい ところためぐん へん
長野原出張所で行っている工事の紹介 ~床固群・編~

こんかい ところためぐん しやうかい
 今回は「床固群」をご紹介します。

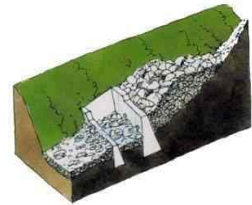
ところためぐん
○床固群とは？
 右の絵のように、床固工、護岸工、帯工、魚道
 などの構造物の集まりを床固群と呼びます。



ところためぐん
床固群の機能は？

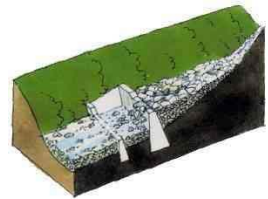
（機能1）川底や川岸の削れを防ぐ

床固工は、川を流れてくる土砂を受け止め、溜めることで、川底や川岸の削れを防ぎます。



（機能2）川の蛇行を防ぐ

床固工は、川が蛇行しないように水の通り道を固定し、川を安全に流しています。



そして、
 現在は、こんな場所で、
 床固群を作る工事を行っています。



記号	
○	(河川敷地)
◎	一時仮設事務所
○	中継所
○	測量所
○	設計
○	監視カメラ
○	測量・植樹地
○	河川敷
○	工事
○	予定地
○	指定地